

霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー活動報告書【2月分】

氏 名	山之口 勝也	5 期生	A	事業所名	小規模多機能ホームおあしす国分
<p>1、地域の方々からの介護・生活相談</p> <p>2、自治会活動・地域ボランティア活動の参加・連携</p> <p>3、介護予防教室、サロン、食事会・家族会等の開催 ・子育てサロン・・・福島地区と有下地区についてインフルエンザ流行中や予防の為不参加となる。</p> <p>4、認知症サポーターの養成、小中学校への福祉教育、介護者教室の開催</p> <p>5、「私のアルバム」の普及・啓発</p> <p>6、5期生のグループ活動</p> <p>7、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/18（日）霧島市健康福祉まつり参加 ・国分南圏域協議体・・・当日は欠席（事前に会議内容確認） ・しあわせ物産館実行委員会（A 班会議含む） ・小学4年生対象：未来の霧島市絵画用紙回収（天降川小学校・国分西小学校） 					
<p>< 今後の課題等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国分南圏域協議体は勤務調整の為欠席となる。実態調査については2ヶ所担当にないっており、3月で日程調整を行うことを協議体前に確認行う。後日議事録内容も確認行う。 ・しあわせ物産館についてA 班担当。実行委員中心に内容等把握しながら設営等も含め協力していきたい。 ・未来の霧島市をテーマの絵画について担当になっている小学校へ提出期限の前日に連絡を行い状況確認。伺う際は事前連絡を行い、絵画は丁寧に扱い責任を持って回収した。 ・霧島市健康福祉まつり参加。連合会の活動等説明を行い各担当の役割を果たす。その他各ブースの体験も行い親睦を深めることができた。共生社会に向けて障がい者基礎研修を修了しており、障がいのブースでは一部手話を用いて聴覚障がい者と会話ができた。連合会の活動も手話通訳者を通じて聴覚障がい者へ説明。各事業所に聴覚障がい者を理解できる職員が在籍していたら嬉しいと思いを手話に関する講習会等も情報収集し提案していきたい。 					

*翌月10日までに、霧島市地域密着型事業者連合会事務局に提出（郵送・メール・fax 可）する事。